

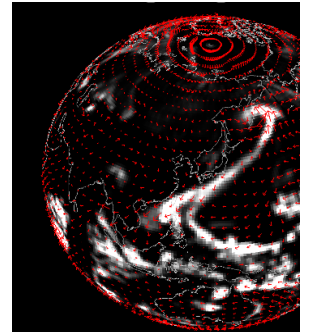
流れと防災シミュレーションセミナー

～ 広範な空間スケールにおける流れと防災 ～

2019年5月16日(木)開催

本セミナーでは、「流れと防災」をテーマに広範な空間スケールにおける現象を扱います。特別講師として 国立研究開発法人 情報通信研究機構電磁波研究所 塩田 大幸 様 をお招きし、太陽嵐による地球周辺の宇宙空間における環境変動やその社会への影響についての解説と惑星間空間の磁気流体シミュレーションを用いた地球への影響予測についてご紹介いただきます。

また、当社は新しく「大気拡散影響予測システム Advance/Emerg」をリリースしました。地球規模で大気中の汚染物質の拡散を予測し、その影響を評価できます。本セミナーでは、「流れと防災」に関連するさまざまな解析事例もご紹介いたします。



日程 2019年5月16日 木曜日 13:25～16:45 (開場 13:00)

会場 トスラブ大久保 (大久保健保会館) 1階 会議室 (東京都新宿区百人町 2-27-6 TEL:03-5925-5333)
JR 総武線「大久保駅」下車北口改札より徒歩 1分 または、JR 山手線「新大久保駅」下車徒歩 5分

主催 アドバンスソフト株式会社

参加費 無料

定員 50名 (先着順、定員にて締め切りとさせていただきます。お早めにお申し込みください。)

お申し込み 参加のお申し込みは、弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.advancesoft.jp/event/20190516seminar.html>
またはメールにて office@advancesoft.jp 宛に『ご所属』、『ご氏名』、『電話番号』、『E-mail』を明記の上、お申し込みください。

プログラム

13:00	(開場)	
13:25～13:30 (5分)	主催者あいさつ	アドバンスソフト株式会社 代表取締役社長 松原 聖
13:30～14:30 (60分)	特別講演「宇宙天気の世界への影響：災害としての太陽嵐とその予測の取り組み」	国立研究開発法人 情報通信研究機構 電磁波研究所 宇宙環境研究室 研究員 国立大学法人 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 客員准教授 塩田 大幸 様
14:30～14:50 (20分)	「大気拡散影響予測システム Advance/Emerg の概要」	主任研究員 高橋 邦生
14:50～15:00 (10分)	(休憩)	
15:00～15:45 (45分)	「大気拡散影響予測システム Advance/Emerg による解析事例 －放射性物質の拡散予測を中心に－」	主事研究員 山下 貴志
15:45～16:00 (15分)	「大気拡散シミュレーションと流体解析の連携について」	主任研究員 高橋 邦生
16:00～16:15 (15分)	「逆問題による温暖化情報の抽出 －温室効果ガス観測技術衛星 GOSAT による二酸化炭素の吸収・排出量推定事例－」	研究主席 原田 昌紀
16:15～16:35 (20分)	「防災シミュレーションに関する解析事例のご紹介 (15分) 大気拡散影響予測システム Advance/Emerg のロードマップ (5分)」	主管研究員 松澤 邦裕
16:35～16:45 (10分)	価格および関連サービスのご紹介	営業部 鈴木 照久
16:45	(閉会)	

※プログラムは変更となる可能性があります。



アドバンスソフト株式会社 営業部 鈴木 照久

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台四丁目 3 番地 新お茶の水ビルディング 17 階西

TEL: 03-6826-3971 FAX: 03-5283-6580

URL: <http://www.advancesoft.jp/> E-mail: office@advancesoft.jp

Copyright ©2019 AdvanceSoft Corporation. All rights reserved.

seminar20190516_0412

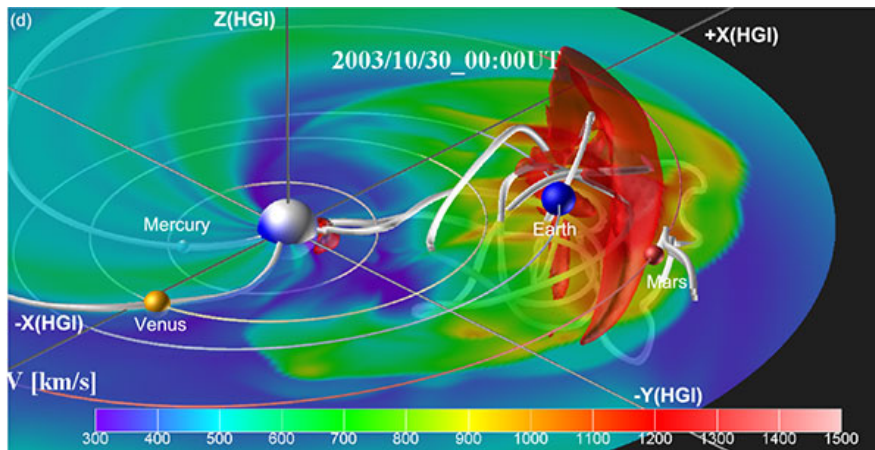
特別講演概要

「宇宙天気の世界への影響：災害としての太陽嵐とその予測の取り組み」

国立研究開発法人 情報通信研究機構 電磁波研究所 宇宙環境研究室 研究員
 国立大学法人 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 客員准教授 塩田 大幸 様

太陽からの影響を受けて、地球周辺の宇宙空間の電磁環境が乱されることがある。この宇宙空間の環境変動を宇宙天気という。宇宙天気のじょう乱は、私たちの地上の生活にも影響を及ぼす可能性があるため、情報通信研究機構では毎日の宇宙天気を監視・予測し警告を発信する宇宙天気予報を 30 年にわたって継続してきた。

講演では、初めに宇宙天気の社会への具体的な影響について紹介し、特にその影響が深刻になる大規模な太陽嵐（太陽フレア・コロナ質量放出）について解説した後、惑星間空間の磁気流体シミュレーションを用いた地球への影響予測の取り組みを紹介する。



図は、2003年10月28日に発生した巨大太陽嵐が、地球周辺を通過したときの磁力線と速度場の3次元解析。

トスラブ大久保 (大久保健保会館) へのアクセス



所在地 東京都新宿区百人町 2-27-6
 トスラブ大久保 (大久保健保会館) 1 階会議室
 TEL : 03-5925-5333

交通案内 「大久保」駅 (JR 総武線) 下車徒歩 1 分
 「新大久保」駅 (JR 山手線) 下車徒歩 5 分